



5月

交通死亡・重傷事故発生注意報 (予報)



交通事故は、月ごとに発生傾向が異なっています。

本注意報は、交通事故の抑止に役立てていただくため、令和3年から令和7年までの5年間に県内で発生した死亡・重傷事故等について調査・分析し、当月の発生傾向を公表するものです。

5月予報(発生傾向)

1 10時台の発生が多い

死亡・重傷事故は10時台が4.4件で最も多く、年間の発生割合も最も高くなっています。

17時台は、5年月平均では発生件数が最も多くなっていますが、5月は大きなピークは見られません。

2 金曜日の発生が多い

曜日別では、金曜日が7.2件で最も多く、最も少ない月曜日(4.0件)の1.8倍発生しています。

3 交差点・同付近の発生が多い

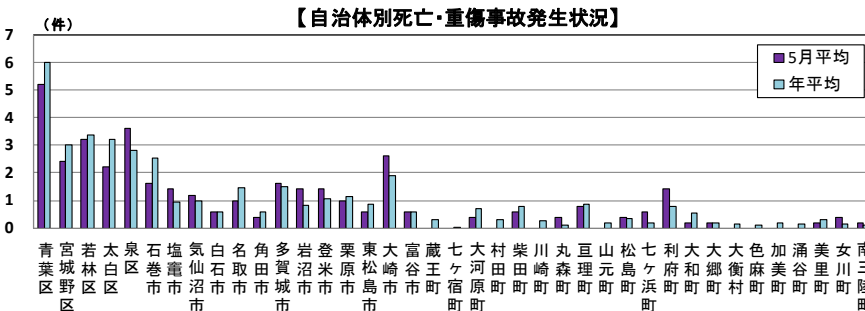
道路形状別では、交差点・同付近が24.8件で最も多く、全事故の65.6%を占め、年間で2番目に発生割合が高くなっています。

4 車両相互の事故が多く、なかでも出会い頭事故が多い

事故類型別では、車両相互の事故が全体の68.8%を占め、最も多く発生しています。そのうち出会い頭事故が11.4件で最も多く、車両相互事故の43.8%を占め、年平均よりも多く発生しています。

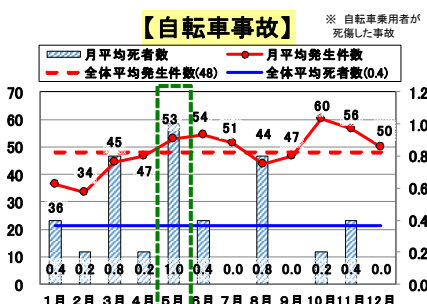
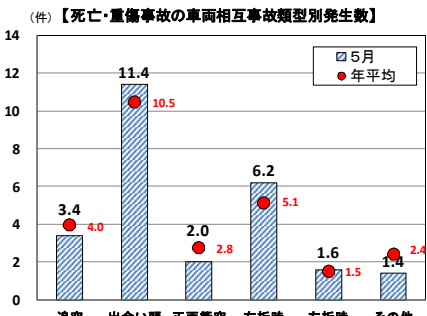
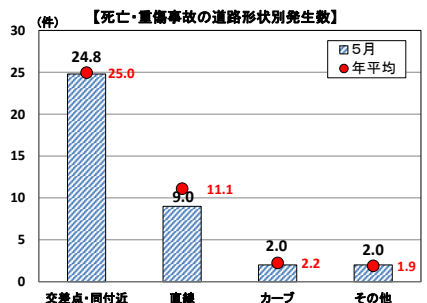
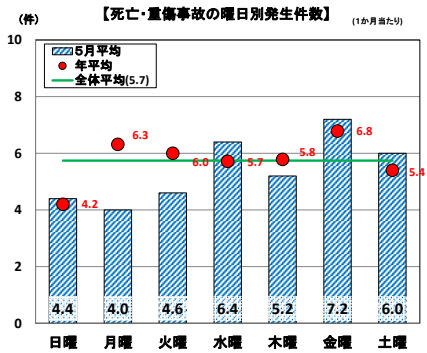
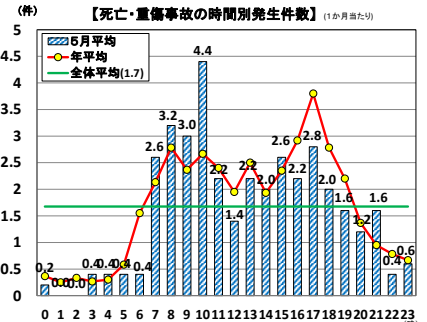
5 自治体別発生状況

自治体別では、15自治体で年平均より発生が多くなっています。



6 自転車の事故に注意!

5月は自転車に乗るのに適した爽やかな時期ですが、自転車乗用中の死者数が年間で最も多い月です。過去5年の全自転車乗用中死者のうち、頭部の負傷により死亡した人は6割以上(26人中16人)を占めるので、事故に備えて自転車に乗る際はヘルメットを必ず着用し、交通规则を守って楽しく乗りましょう。





4月

交通死亡・重傷事故発生注意報 (予報)



交通事故は、月ごとに発生傾向が異なっています。

本注意報は、交通事故の抑止に役立てていただくため、令和3年から令和7年までの5年間に県内で発生した死亡・重傷事故等について調査・分析し、当月の発生傾向を公表するものです。

4月予報(発生傾向)

1 13時台の発生が多い

死亡・重傷事故は13時台の発生が最も多いですが、8時台から11時台と17時台から19時台も発生の多い時間帯になっています。4月は日の入りが18時前後で、多くの人の帰宅時間と重なるので夕方の運転は注意が必要です。

2 交差点・同付近での発生が多い

道路形状別では交差点・同付近での発生が多く、全体の66.1% (1か月当たり36.6件中24.2件) を占め、年間で最も発生割合が高くなっています。

3 車両相互の事故が多い

事故類型別では車両相互が最も多く、全体の70.5% (36.6件中25.8件) を占めています。

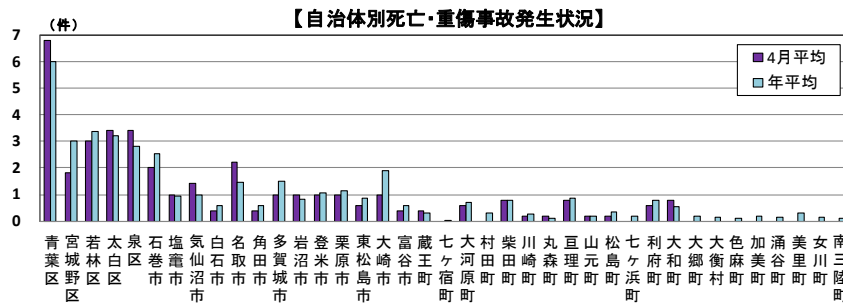
車両相互事故の事故類型は、出会い頭が4割以上 (25.8件中11.6件、45.0%) を占めています。

4 安全不確認による事故が多い

第1当事者(事故原因者)の法令違反別では、安全不確認が4割以上 (36.6件中16.2件、44.3%) を占めています。

5 自治体別発生状況

自治体別では、14自治体で年平均より発生が多くなっています。



6 高齢者事故に注意!

4月の死者・重傷者年齢別発生状況を見ると、75歳以上の高齢者被害の事故が多くなっています。

車両を運転する際は、周りに高齢者がいないかよく確認し、その動向に注意すると共に、ゆとりを持って安全運転を心掛けましょう。

